

富士宮市立郷土資料館企画展示



令和5年

5.20 [土] ▶ 7.10 [月] [9:00~17:00]

前期/令和5年5月20日 [土] ~ 6月11日 [日]

特別展示/令和5年6月14日 [水] ~ 6月18日 [日]

後期/令和5年6月22日 [木] ~ 7月10日 [月]

■休館日: 6月12日・13日・19日~21日

※前期・後期で一部展示品を入れ替えます

富士宮市立郷土資料館 (富士宮市民文化会館1階)

〒418-0067 富士宮市宮町14-2

TEL.0544-22-1187 FAX.0544-22-1209

<http://www.city.fujinomiya.lg.jp/sp/citizen/lti2b000000bsk2.html>

e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

JR身延線「西富士宮駅」より徒歩7分

★山田邦明氏 (愛知大学教授、市史編さん委員) による特別講演会もあります (詳細は裏面)



時は戦国乱世、その時、富士宮市は——

令和五年のNHK大河ドラマの主人公である徳川家康は、江戸幕府初代将軍として日本史上名高いだけではなく、富士宮市内にも様々な足跡が残る人物です。家康が生きた戦国時代は、日本各地で戦乱が起こる不安定な時代で、それは富士宮市域がある駿河国も例外ではありませんでした。

本展では、戦国時代の富士宮市域を揺るがした三つの戦乱を中心に、戦乱の経過や戦国大名と富士宮市の関わりについて、ご紹介します。



徳川家康朱印状 後期
(上井出区蔵)



今川義元判物 前期
(村山浅間神社蔵)

第一章 どうなる、河東一乱

天文六年(一五三七)、「河東」(富士川以東)をめぐる相模北条氏と駿河今川氏の争い、河東一乱が発生! 戦いの舞台となった富士宮、どうなる、どうなる!?

第二章 どうなる、駿河侵攻

永禄一年(一五六八)、甲斐武田氏が駿河国へ侵攻を開始した! それを防ぐのは、市内にあった「屋敷同然」の城?

迫りくる戦国最強の武士団を前に、どうなる、どうなる!?

第三章 どうなる、甲州征伐

天正一〇年(一五八二)、織田氏・徳川氏・北条氏の攻撃により、ついに武田氏が滅亡した。新たに駿河国を手にしたのは、徳川家康!
富士宮はどうなる、どうなる!?

注目

あの古文書が、目の前に!

展示期間中、普段公開されていない古文書の本物を見ることが出来る「特別展示」を開催します。

期間は六月一四日から一八日までの五日間。ぜひ足をお運びください。

【出品予定】

- ・今川義元判物(個人蔵)
- ・武田信玄願文(富士山本宮浅間大社蔵)
- ・徳川家七カ条定書(個人蔵)

など

展示解説

- 講師：文化課学芸員
- 日時：令和5年5月20日(土) 10:00~(30分程度)

特別展示解説

- 講師：文化課学芸員
- 日時：令和5年6月17日(土) 10:00~、14:00~(各30分程度)

特別講演会「戦国時代の河東地域」

- 講師：山田邦明氏(愛知大学文学部教授、市史編さん委員)
- 日時：令和5年7月2日(日) 14:00~16:00(13:30開場)

- 会場：富士宮市民文化会館展示室3
- 定員：50名(先着順・要申込、定員になり次第終了)
- 申込方法：文化課に電話、またはインターネットにて申込(6月12日<月>から受付開始)



電話 0544-22-1187
<http://www.city.fujinomiya.lg.jp/citizen/0702kouen.html>